

文化祭

婦人会の歩みふり返る

文化部門が結集した町民会館・図書館には、保育園児の絵画や婦人会、お年寄りの作品が展示され来場者の目を楽しませました。また、大ホール、和室では、各種教室の一年間の活動の成果を発表し聴衆から大きな拍手を受け満足気でした。



婦人会33年の歩み 当時の活動を写真で紹介、写真を指さし「写ってる、写ってる」

野球人生で味わった 体験苦しみを話す



中村勝広阪神タイガース監督

『甲子園目指した中学時代。まさか本拠地の甲子園でプレーできるとは思ってませんでした。』

文化の薫りがいっぱい

婦人会33年の歩みを振り返り、歴代会長の名前や苦労話を添え写真や資料で紹介するコーナーには昔をなつかしむ会員が写真で自分の姿をおい求めていました。展示作品の中には、クリスマス・正月飾りが目を引き、鮮やかな書、陶芸、生花などが並び会場内は文化の薫りがいっぱいでした。大ホールでの中村監督の講演にはユニホーム姿のスポーツ少年団の姿が多く、どうしたらじょうずにになれるか」の質問をなげかけていました。監督から子供たちに「大きく夢をもってコツコツと努力を積み重ね、人生を歩んでもらいたい。」と言葉が贈られました。



合唱コンクール

子供たちの真剣な顔をご覧ください



光ウィンドオーケストラ

井上 武 団長
『たくさんの方に聞いてほしい』



ドライフラワー
大木秀子さん（五ノ神）の作品